

教育目標 **こころをひらき 未来をひらく**



かけはし

太田東小学校 学校報

令和2年度 第21号

2020. 7. 17



※ この「かけはし」はホームページ掲載用に作成したものですのでお配りしていません。

夏休みの読書にご活用ください！

大仙市立総合図書館で作成した「親子で読みたいブックリストーおすすめ本2020」が届きました。およその目安として、幼児、低学年、中学年、高学年、中学生ごとに分類し、84冊リストアップされておりましたので、次ページ以降に掲載しています。

親子で読みたいブックリスト ーおすすめ本 2020ー



**図書館の職員が選びました。
対象の学年はおおよその目安です。**

親子で読みたいブックリスト —おすすめ本 2020—

図書館の職員が選びました。
対象の学年はおおよその目安です。



大仙市立図書館

幼児

| 番号 | 書名 | 著者名 | 出版社 | 内容 | 所蔵館 |
|----|----------------|----------------------|--------|--|----------------|
| 1 | ぐるぐるカレー | 矢野アケミ 作 | アリス館 | まあるい形の中に、なにを入れる? たまねぎ、お肉、じゃがいも…お水とカレーのもとを入れて、きべらでかき混ぜます。まわしてまわすと…カレーができました。 | 大曲 中仙 |
| 2 | おばあさんのねこになったねこ | 岡本一郎 作 いもとようこ 絵 | 金の星社 | わるねこだんのブンはどろぼうに入った家で、おばあさんに飼いねこと間違われてしまいます。おばあさんのさびしい心を知ったブンは、とまどいながらも仲間のねこたちをまきこんでおばあさんのねこのふりを続けます。 | 大曲 中仙 |
| 3 | わたしのわごむはわたさない | ヨシタケ シンスケ 作・絵 | PHP研究所 | このわごむはわたしがもらったの。わたしだけのもの。だれにもあげたりできないわ。だってこれはわたしのたからものなんだから…。 | 大曲 南外 太田 |
| 4 | ぱんだがころんで… | 得田 之久 作 たるいし まこ 絵 | 童心社 | 「ぱんだ」がころんで、すもうに負けて、「だんぱ」つき。「ネクタイ」がころんでも、「イタクネ」。ころんで、ころぶと、さかさことばになる。さかさことばを楽しむ絵本。 | 西仙北 南外 |
| 5 | かがみのサーカス | わたなべ ちなつ 作 | 福音館書店 | ふしぎふしぎ、本を開くと、左と右のページが互いに映りこみ、立体的に。サーカスが楽しめる、鏡のように反射する紙でできた絵本。 | 大曲 西仙北 |
| 6 | パンちゃんのおさんぽ | どい かや作・絵 | BL出版 | パンダのパンちゃん、でんぐりがえしがおとくい。花の道や、ちょうちょうがいっぱいいる野原を、でんぐる、でんぐる進んでいくと、いろいろなものが体にくっついて…。 | 大曲 西仙北 |

| | | | | | |
|----|------------------------|--|--------|--|----------------------|
| 7 | じぶんではなをかめるかな | 深見 春夫 作・絵 守本 倫子 監修 | 岩崎書店 | はなをかむのが、じょうずにできないユウタくん。あるとき、いつもより力をいれてこすると、はなが、まっ赤になり、なんとユウタくんの顔から逃げ出して…。ティッシュの神様が現れて魔法のはなかみトレーニングが始まりました。 | 神岡 南外 |
| 8 | くもとそらのえほん | 五十嵐 美和子 作・絵 武田 康男 監修 | PHP研究所 | くもは、地球の空のうえで、光によっていろいろな色にみえたり、風の流れて形を変えたりしています。大雨を降らせるくもや、空の高いところに行けるくも、低いところに行けるくもにも名前があります。今日の空のくもは、どんなくもでしょう。 | 大曲 仙北 太田 |
| 9 | きょうふのしりとり | 武田 美穂 作 | ほるぷ出版 | 「かわいいものだけ」の、しりとりをしよう！ ようかい、いど、どろぼう、うらめしや…。 どんどんこわくなっちゃう！ けど、楽しいしりとり絵本。 | 神岡 |
| 10 | ペネロペ おおきくなったらなにになる？ | アン・グットマン 文 ゲオルグ・ ハレンスレーベン 絵 ひがし かずこ 訳 | 岩崎書店 | ペネロペはフランス生まれのコアラの女の子。「大きくなったら、何になるの？」と、幼稚園の先生が聞いたから、みんながどんなお仕事をしたいのか、あてっこすることに。いろいろなおしごとがあるね。 | 大曲 仙北 |
| 11 | 心ってどこにあるのでしょうか？ | こんの ひとみ 作 いもと ようこ 絵 | 金の星社 | 心ってどこにあるのでしょうか？ あたまかな？ おなかかな？ 形は見えないけどからだのいろんなところにありそう。 | 大曲 協和 仙北 |
| 12 | 仔牛の春 | 五味太郎 作 | 偕成社 | 春が来て、雪がとけて土が顔を出します。夏がきて、秋がきて、冬がきて、雪が積もって…。そして、また春がきて、仔牛の角が生えました。仔牛の成長をイメージ豊かに描きます。 | 大曲 神岡 協和 仙北 太田 |
| 13 | ねえしってる？ | accototo / 著 | 幻冬舎 | ねえ、しってる？ 今日までにいくつの命が生まれたの？ ぼくが生まれるまで、いくつの奇跡が起こったの？ 10？ 100？ 1000？ もっと？ かけがえのない命を思う。 | 大曲 協和 |

| | | | | | |
|----|-------------------|--|--------|---|----------------|
| 14 | ながーい5ふん みじかい5ふん | リズ・ガートン・スキャンロン 文 オードリー・ヴァーニック 文 オリヴィエ・タレック 絵 木坂 涼 訳 | 光村教育図書 | 順番待ちの5分はめちゃくちゃ長いけど、ジェットコースターの5分はあっという間。同じ5分でも感じる時間の長さがちがうのって、ふしぎ。時間のふしぎとおもしろさにふれる絵本。 | 大曲 協和 仙北 |
| 15 | 100 | 名久井 直子 作 井上 佐由紀 写真 | 福音館書店 | 「100」って、いっぱいな感じだけど、いったいどれくらい?イメージするのは難しい。つみき、きんぎょ…身のまわりにあるものを100ずつ集めた、100を感じる写真絵本。 | 大曲 |
| 16 | わたしがノーベルしょうをとったわけ | ナカオ マサトシ 作 ドーリー 絵 滝川 洋二 監修 | フレーベル館 | ふしぎな色の卵から生まれた、ふしぎな生き物「メロウ」。メロウはどの生き物の仲間なのかな。わたしはメロウのことが知りたくて、観察日記をつけはじめた。 | 大曲 神岡 |
| 19 | おおきなゾウとちいさなゾウ | たしろちさと 作・絵 | 教育画劇 | 水の楽園オカバンゴに向かっていたゾウの群れが砂嵐に巻き込まれ、小さなゾウはひとりぼっちになってしまう。足跡をたどると知らない大きなゾウに出会い、一緒にオカバンゴを目指します。 | 中仙 |
| 17 | こんなもんくえニヤイ! | クリストファー・サイラス・ニール 作 林 木林 訳 | 光村教育図書 | キャットフードなんてまずくて食べられないというねこ。いったい何を食えばいいんだ。うまい食べものはないかと、カメやライオン、ゾウ、クジラに何を食べているか聞いてみた…。 | 大曲 |

小学低

| 番号 | 書名 | 著者名 | 出版社 | 内容 | 所蔵館 |
|----|------------------|---------------------------------------|------|--|-----------------------|
| 18 | としょかんライオン | ミシェル・ヌードセン 作 ケビン・ホークス 絵 福本友美子 訳 | 岩崎書店 | ある日、町の図書館にライオンが入ってきて、人々は大あわて。でもメリウエザー館長は、静かにお行儀よくするのなら来ていいですよ、と言いました。やがてライオンは、いろいろなお手伝いをするようになりました。ところが…。 | 大曲 西仙北 中仙 協和 仙北 |
| 20 | モンスター・ホテルでオリンピック | 柏葉 幸子 作 高島 純 絵 | 小峰書店 | オリンピックの年だけにあらわれるという「オリンピック幽霊」が町にあらわれた！ホテルにいる、町に遊びに来たモンスターたちは、「わしらはモンスターだぞ！そんな幽霊、こわくもない」と、会いに行きます。 | 神岡 西仙北 |
| 21 | みてろよ！父ちゃん！！ | くすのき しげのり 作 小泉 るみ子 絵 | 文溪堂 | 運動会の徒競走で一番になるところを父ちゃんに見てほしいアキヨシと、大工の仕事を抜けられない父ちゃん。「父ちゃんはぼくの運動会より仕事の方が大事なんだ。」運動会前日の夜、アキヨシは、父ちゃんが運動場でテントを点検し、地面の整備をしてるのを見た…。 | 大曲 南外 |
| 22 | まいにちがプレゼント | いもと ようこ 作・絵 | 金の星社 | 毎日、新しい今日がやってきます。雲は昨日の雲でなく、風も昨日の風ではないように、あなたも昨日のあなたではありません。あなたのために新しい今日がやってきます。 | 大曲 西仙北 |
| 23 | いきものちえくらべ | 嶋田 泰子 文 海野 和男 中村 庸夫・他 写真 | 童心社 | 強いアリそっくりになるカマキリやアリグモ、こわいハチそっくりのアブやカミキリ、うんちそっくりになるイモムシ……。生き延びるためにこわがられるものに変身するいきものの写真絵本。 | 大曲 西仙北 |
| 24 | 水の絵本 | 長田 弘 作 荒井 良二 絵 | 講談社 | どんなものよりすきとおってて、どんないろもしてないのに、どんないろにでもなれるもの。かけがえのない水は人のみなもと。 | 西仙北 太田 |

| | | | | | |
|----|---------------|---|--------|---|----------------|
| 25 | せかいのくにでおめでとう! | 野村 たかあき 作 絵 | 講談社 | 新しい年のはじめの日。ぼくはおじいちゃんたちと初詣。ほかの国のこどもたちは、どんなお正月をすごしているのかな…? 世界のお正月行事がたのしくわかります。 | 大曲 仙北 |
| 26 | あらいぐまのせんたくもの | 大久保 雨咲 作 相野谷 由起 絵 | 童心社 | おばあさんがコインランドリー にいると、あらいぐまがあらわれて「ぼくのハンカチもいっしょに洗ってほしいの」と言いました。ハンカチには「かなシミ」というシミがついていて…。おばあさんとお話しているうちにあらいぐまの心は軽くなっていきます。洗濯ができました。さて、シミはどうなったでしょう。 | 大曲 仙北 |
| 27 | 山は している | リビー・ウォルデン 作 リチャード・ジョーンズ 絵 横山 和江 訳 | 鈴木出版 | 山に生きるものは、山に見守られています。生きものたちの営みを山はみつめ続けてきました。永遠に続くこともあれば、進化するものもあります。変わらないのは、生きること。 | 大曲 協和 |
| 28 | ちょきんばこのたびやすみ | 村上 しいこ 作 長谷川 義史 絵 | PHP研究所 | ぼくのちょきんばこが、おなかにはいっているお金で日本一周したいと言いだした。お金が足りないので、代わりにおばあちゃんちに一緒に連れて行ってあげることにした…。 | 大曲 協和 |
| 29 | たてる | サリー・サットン 作 ブライアン・ラブロック 絵 新谷 祥子 訳 | 福音館書店 | ギュルルルルッ、ズシンッ、ダッポンダッポン、地面に穴を掘り、杭を打ってコンクリートを流し、鉄骨を組み立てて…人と建物が活躍して建物が出来上がっていく様子が描かれています。 | 大曲 仙北 |
| 30 | ダンゴムシがやってきた! | くすのき しげのり 作 ゆーち みえこ 絵 | アリス館 | ダンゴムシがやってきた。ぼくとおねえちゃん、一生懸命世話をした。でも、ある日、ダンゴムシは動かなくなって…。生きものを育てる経験を描く。 | 大曲 仙北 |
| 31 | へいわとせんそう | たにかわ しゅんたろう 文 Noritake 絵 | ブロンズ新社 | 「へいわのボク」と「せんそうのボク」では、なにが違うのだろう。比べてみると平和と戦争の違いが見えてくる。平和絵本。 | 大曲 仙北 太田 |

| | | | | | |
|----|---------------|---|--------|---|-----------------|
| 32 | 物語 たくさんのお月さま | ジェームズ・サーバー 作 ルイス・スロボドキン 絵 なかがわちひろ 訳 | 徳間書店 | 「お月さまがほしい」という小さなレノアひめの願いをかなえてあげようと、王さまと家来たちは頭をしばりますが……。 | 西仙北 協和 仙北 |
| 33 | ふしぎ町のふしぎレストラン | 三田村 信行 作 あさくらまや 絵 | あかね書房 | 「ふしぎ亭」は、真夜中だけ開くレストラン。らいおんシェフとひつじママが、おもてなしをします。ある日、いじわるそうな紳士から「世界一まずい料理」を注文されます。 | 大曲 協和 |
| 34 | そらはあおくて | シャーロット・ゾロトウ文 なかがわちひろ 訳 杉浦 さやか 絵 | あすなる書房 | 空は青くて、草は緑。大切なことは少しも変わっていない。お母さんやおばあちゃんが女の子だった頃も……。過去とつながっている自分という存在の尊さを感じられます。 | 大曲 |
| 35 | もしもだるまにであったら | 山田 マチ 作 福島 モンタ 絵 | あかね書房 | だるま、こけし、招き猫……。いつも見て知っている動くはずのない物が、「いきもの」になった。そんないきものに出会ったら、どうすればいい？もしもの世界の冒険です。 | 大曲 |

小学中

| 番号 | 書名 | 著者名 | 出版社 | 内容 | 所蔵館 |
|----|--------------|--|--------|---|--------------------------|
| 36 | あたまにつまった石ころが | キャロル・オーティス・ハースト 文 ジェームズ・スティーブンソン 絵 千葉 茂樹 訳 | 光村教育図書 | 私の父は石を集めていました。「ポケットの中にも頭の中にも石ころがつまってる」と周りにいわれるほど石に夢中でした。「石ころじゃ金にならんぞ」周りの人は言いました。ところが…。 | 大曲 神岡 西仙北 中仙 協和 仙北 |
| 37 | ナナフシさん | 藤田 千津 作 夏目 尚吾 絵 | 文研出版 | みんなから「ナナフシさん」と呼ばれるおじいさんに、クワガタをつかまえてもらった由奈は、妹と間違えられて「よりちゃん」と呼ばれてしまう。由奈はおばあちゃんからお母さんにまちがえられたことがある。どうしてかな…。 | 協和 南外 |
| 38 | 二日月 | いとう みく 作 丸山 ゆき 絵 | そうえん社 | ミルクを飲んででもすぐに吐いてしまう妹は、1歳になってもまだ歩けないし、立てないし、ハイハイも、おすわりもできない。医者には、障がいがあるかもしれないと言われている。生まれたばかりの妹と共に過ごす少女は、困難にぶつかりながら成長していく。 | 大曲 神岡 西仙北 協和 南外 仙北 |
| 39 | 神様ぽすと | 月夜 ぼたん 作 山本 えりこ 絵 | 文芸社 | 森の中にぽつんと立つ赤いポストには「いれたてがみには、へんじがくるポストです」と書かれてあります。いつもひとりぼっちのうさぎさんが「ともだちがほしいです」と書いたてがみをポストに入れると…。 | 神岡 |
| 40 | ええたまいっちょう | くすのき しげのり 作 吉田 尚令 絵 | 岩崎書店 | どろだらけのボールを拾った男の子。先生に怒られてむしゃくしゃしてはいたけれど、お父さんの言葉を思い出して、ボールを交番へ届けた。おまわりさんは男の子の話をしっかり聞いてくれ、はげました。信頼できる大人に出会った子どもの心の成長を描く。 | 大曲 神岡 仙北 |
| 41 | めぐみの森 | 藤原幸一 著 | 新日本出版社 | たくさんの動植物がつながりをもって暮らしている原生林。その森に生きる先住民は「人の暮らしを豊かにする森のめぐみを動物たちが教えてくれた」と、自給自足の生活を大切にしています。しかし今、恵みを与えてくれていた天然の森の木が、たくさん伐り倒されています。守るべき「豊かさ」とは何かを問いかける。 | 大曲 仙北 太田 |
| 42 | 地獄の歩き方 | 田村 正彦 監修 小野 崎理香 絵 水野 ぶりん 絵 | 金の星社 | 人は死んだらどうなるか知っていますか。人は死ぬと長い旅に出ます。どんな旅になるのかという不安に応える死後の世界を案内するガイドブック。 | 大曲 太田 |

| | | | | | |
|----|---------------|--|----------|--|----------------|
| 43 | もののけ屋 | 廣嶋 玲子 著 東京モノノケ 絵 | 静山社 | 悩める子どものもとに、どこからともなくあらわれて、条件付きで不思議な力を貸してくれる、その男の名は「もののけ屋」。契約の握手をすると望みはかなくなっていくが…。 | 大曲 仙北 |
| 44 | ヘンなかたちの化石 | 土屋 健 著 藤井 康文 絵 | KADOKAWA | 化石の一部分を見て、恐竜・古生物のどの部分か想像してみよう。予想をこえた、あっとおどろくような姿かも。化石の“見どころ”と生きていた時の姿を紹介し、その古生物についてわかりやすく解説しています。 | 大曲 協和 |
| 45 | ポリぶくろ、1まい、すてた | ミランダ・ポール 作 エリザベス・ズーノン 絵 藤田 千枝 訳 | さ・え・ら書房 | アフリカの小さな村で、アイサトという女の子が、破れたポリ袋を地面に捨てました。やがてゴミは2枚になり、10枚になり、ついには100枚に。ゴミの山に気づいたアイサトは、自分たちでなんとかしようと仲間たちと立ち上がります。 | 大曲 協和 仙北 |
| 46 | 春をさがして | 大竹 英洋 文・写真 | 福音館書店 | 北米大陸に広がる森と湖の世界「ノースウッズ」。氷がとけるのを待って、カヌーの旅に出かけます。森と湖のさまざまな営みを写真で伝えます。 | 大曲 仙北 |
| 47 | おひなさまの平安生活えほん | ほりかわ りまこ 文・絵 | あすなろ書房 | ひな祭りの由来やおひなさまの種類、おひなさまのモデルとなった平安貴族の暮らしぶりもくわしくわかる行事の絵本。 | 大曲 |
| 48 | こまったさんのレシピブック | 寺村 輝夫 レシピ原案 岡本 颯子 絵 さわのめぐみ レシピ監修 | あかね書房 | こまったさんのスパゲッティ、こまったさんのカレーライス…。こまったさんの物語に出てくる料理のレシピを、わかりやすく再現します。 | 大曲 |
| 49 | セイギのミカタ | 佐藤 まどか 作 イシヤマ アズサ 絵 | フレーベル館 | ぼくは、はずかしいと顔がまっかになるのが悩み。そっとしておいてほしいのに、クラスの人気者にからかわれると、あいつがやってきて…。みんながほんのちょっとずつ勇気を持てば、なにかが変わるかもしれない、少しずつよい方向に変わっていくかもしれない。 | 大曲 |

| | | | | | |
|----|--------------|--|--------|--|----------------|
| 50 | おばあちゃんがやってきた | 重本 あき子 作 やまなか ももこ 絵 | 新日本出版社 | 骨折して入院していたおばあちゃんが、ぼくんちにやってきた。ぼくはおばあちゃんのお手伝いをしたり、甘えたり。ところがある日、おばあちゃんがまた骨折して…。祖母の衰えを受け入れ、成長していく男子の姿を描く。 | 神岡 南外 |
| 51 | 字のないはがき | 向田 邦子 原作 角田 光代 文 西 加奈子 絵 | 小学館 | 戦争中、疎開する小さな妹に、「元気な日は、はがきにまるを書いて毎日1枚ずつポストにいれなさい」と言ってお父さんは、宛名を書いたたくさんのはがきを手渡した…。 | 大曲 中仙 太田 |
| 52 | ねえさんの青いヒジャブ | イブティハージ・ ムハンマド 文 S.K.アリ 文 ハテム・アリ 絵 野坂 悦子 訳 | BL出版 | 晴れた日の青い空の色のヒジャブ、どこまでもつづく青。今日は、ファイザーのねえさんが、初めて青いヒジャブをつけて学校へ行く日。ファイザーはねえさんのことを誇らしく思っていますが、ヒジャブのことでいじわるする子たちもいて…。 | 大曲 |
| 53 | しあわせなハリネズミ | 藤野 恵美 作 小沢 さかえ 絵 | 講談社 | 思ったとおりのことを言うハリネズミ。背中ハリだけでなく、言葉もちくちくしています。ともだちのいないハリネズミが、「食べられないし役にも立たない」どろだんごを作って、楽しんでいるもぐらと出会います。 | 大曲 |

小学高

| 番号 | 書名 | 著者名 | 出版社 | 内容 | 所蔵館 |
|----|-------------|----------------------|--------|---|-----------------|
| 54 | 右手にミミズク | 蓼内 明子 作 nakaban 絵 | フレーベル館 | タケルは、小学校6年生になった今も、右と左の区別がつかない。そのことを友人2人に打ち明けたとき、転校生の実里に聞かれてしまう。右と左を本気で覚えてみようと思ったタケルの右手に、実里は「ミミズクのミは右手のミ」と、ミミズクの絵を描きいてくれた。 | 大曲 神岡 中仙 |
| 55 | それぞれの名前 | 春間 美幸 著 | 講談社 | 自分の名前を気に入っている人ってもしかしたらあまりいないのかも。でもその由来を知れば大事に思うこともあるんじゃないかな。自分の名前のことを考えたい物語。 | 中仙 |
| 56 | 竜之介先生、走る！ | 片野 ゆか 作 高倉 陽樹 絵 | ポプラ社 | 熊本地震のとき、自ら被災しながらも「ペット同伴避難所」を開いて、多くの飼い主とペットを救った動物病院獣医師の勇気あふれる物語。「ペット防災」の大切さについて考えさせられる。 | 大曲 西仙北 南外 |
| 57 | 徳治郎とボク | 花形 みつる 著 | 理論社 | ボクのお祖父ちゃんの名前は徳治郎。家族みんなが手を焼く頑固者。そんなお祖父ちゃんと一緒に畑に通うボクは、おじいちゃんがガキ大将だった頃の話聞いて、お祖父ちゃんが大好きになっていく。 | 南外 仙北 |
| 58 | 子ども食堂かみふうせん | 齊藤 飛鳥 著 ふすい 装画 | 国土社 | しっかり者で心優しい麻耶、頭も運動神経も良い人気者の闘志、地味で目立たない悠乃、時代劇と家族を愛する一平。個性的でそれぞれの事情を抱える孤独な小学生4人は、子ども食堂かみふうせんに出会って、希望の道へと進んでいく。 | 大曲 西仙北 |
| 59 | 十年屋 | 廣嶋 玲子 作 佐竹 美保 絵 | ほるぷ出版 | 壊れてしまっても捨てられない愛おしいものや、思い出がつまっている品を思い出とともに預かってくれる「十年屋」。死んでしまったお母さんが作ってくれたぬいぐるみを捨てられそうになっているリリは、十年屋にたどり着き……。 | 大曲 西仙北 |
| 60 | ぼくのドラゴン | おの りえん 作 森環 絵 | 理論社 | その村では、赤ちゃんはみな、ドラゴンの卵をにぎって生まれてくる。その卵からかえったドラゴンが、赤ちゃんの一生の「あいぼう」になるのだ。少年アオバはドラゴン・アオと共に成長していく。 | 大曲 中仙 |

| | | | | | |
|----|----------------------|----------------------------------|----------|---|-----------------|
| 61 | かなしきデブ猫ちゃん | 早見 和真 文 かのう かりん 絵 | 愛媛新聞社 | 愛媛・道後に住む家族の飼い猫「マル」。家の娘アンナにかわいがられ、優雅に過ごしていたが、メス猫「スリジエ」が家族に加わり、生活は一変。マルはふてくされて家出をし、県内各地を大冒険！ | 大曲 太田 |
| 62 | ずっと見つめていた | 森島 いずみ 著 しらこ 絵 | 借成社 | 妹のつぐみは化学物質過敏症。学校へ行けなくなり、とうさんとかあさんは、田舎への移住を決めた。コンビニまで自転車で何分？ぼくの将来はどうなるんだろう……。 | 神岡 西仙北 仙北 |
| 63 | さすらい猫ノアの伝説 | 重松 清 著 杉田 比呂美 絵 | 講談社 | ある日、5年1組の教室に、首に風呂敷包みを巻き付けた黒猫が現れた。風呂敷包みの中には、「おめでとうございます！あなたのクラスは黒猫ノアに選ばれました！ノアはきっとあなたたちのクラスが忘れてしまった大切なことを思い出させてくれるはずですよ」と書いてある手紙が入っていて…。 | 大曲 協和 仙北 |
| 64 | 川のむこうの図書館 | 池田 ゆみる 作 羽尻 利門 絵 | さ・え・ら書房 | 「図書館は好きじゃないんだ」小学6年生の竜司は図書館にいやな思い出がある。そんな竜司は卒業前の自由研究で近所の遺跡を調べることになり、本や図書館の楽しさを覚えていく。 | 神岡 協和 |
| 65 | イチからつくるえんぴつ | 杉谷 龍一 編 河本 徹朗 絵 | 農山漁村文化協会 | 私たちの暮らしになくてはならない食べものや道具は、だれがどのようにして作っているのでしょうか。素材から自分のアタマとカラダで作ってみましょう。えんぴつのほかにもポテトチップスやチョコレート、のり(接着剤)、プラスチックなどがあります。 | 大曲 |
| 66 | 土木のずかん ・災害に備えるわざ・ | 速水 洋志 水村 俊幸 稲垣 正晴 吉田 勇人 共著 | オーム社 | 現代土木の「わざ」を豊富な写真やでわかりやすく解説し、日本の自然災害とそれらに備える対策、環境と調和した社会を作るための土木のわざを伝えます。他に「暮らしを支えるわざ」、「構造物を造るわざ」もあります。 | 大曲 |
| 67 | ぼくのまつり縫い | 神戸 遙真 作 井田 千秋 絵 | 借成社 | サッカー部を休部中に、たまたま被服部を手伝うことになった優人は、隠していた手芸好きを見破られ、ドレス作りをサポートすることになる…。 | 大曲 |

中学

| 番号 | 書名 | 著者名 | 出版社 | 内容 | 所蔵館 |
|----|-----------------------|----------------------------|---------|--|-----------------------|
| 68 | 空飛ぶくじら部 | 石川 宏千花 著 | PHP研究所 | ぼあああああ…。いつも突然やってくる、空飛ぶくじらに吸い込まれ、中学2年の頼子と凧人は、さまざまな時代のいろんな世界へタイムスリップする。この現象を二人は空飛ぶくじら部と名付け…。 | 大曲 西仙北 |
| 69 | LGBTなんでも聞いてみよう | QWRC 著 徳永 桂子 著 | 子どもの未来社 | 「ふつう」ってどういうこと？「LGBT」ってなに？「性の多様性」を中心にすえ、中・高生の質問に答える形で、「性」について具体的に考える。 | 大曲 中仙 |
| 70 | ボブという名の ストリート・キャット | ジェームズ・ポーエン 著 服部 京子 訳 | 辰巳出版 | 様々な困難に遭い路上生活者となった青年ジェームズ。いつまでもヘロイン中毒から抜けだせずにいた彼の前に、突然、一匹の野良猫が現れた。ボブと名付け、即興演奏の仕事に連れて行くと…。 | 大曲 中仙 |
| 71 | なぜ僕らは働くのか | 池上 彰 監修 佳奈 漫画 モドロカ 画 | 学研プラス | 仕事ってなんだ？ どうやって働く？ どうやって生きる？ 働くことの意味、生活にかかるお金、勉強することの意味、やりたいことの見つけ方などを、マンガを交えてわかりやすく君に伝えたい。 | 大曲 中仙 南外 |
| 72 | いい人ランキング | 吉野 万理子 著 | あすなろ書房 | 人の悪口を言わないし、掃除はサボらないし、「宿題を見せて」と頼まれたら気前よく見せる。「いい人」でいれば安全だと思っていた。夏休み明けの教室で起こった小さな変化はやがて…。 | 大曲 南外 仙北 |
| 73 | 都会のトム&ソーヤ | はやみね かおる 著 にし けいこ 絵 | 講談社 | クラスメイトの創也の秘密を偶然知った僕、内人。その日から、塾通いに追われる退屈な生活が、がらりとかわった。創也と内人の冒険記。 | 西仙北 南外 仙北 |
| 74 | クマのあたりまえ | 魚住 直子 著 植田 真 絵 | ポプラ社 | 死んだオスグマと出会う、誰もがみんな死ぬことを知った子グマ。「死なないものに生まれたかったよ」そう思った子グマは、石になろうとしますが、死んだようにいきるのは意味がないと悟ります。 | 大曲 西仙北 協和 仙北 |

| | | | | | |
|----|------------------|-------------------------|----------|---|----------------|
| 75 | 君たちは夢をどうかなえるか | 松本 零士 著 | PHP研究所 | 人間には死ぬその瞬間まで夢も希望も未来もある。素晴らしい未来を迎えるために元気に活動し、志を持って生きていくこと。数々の名作を創り出した漫画家・松本零士が語る。 | 神岡 仙北 |
| 76 | 泣いたあとは、新しい靴をはこう。 | 日本ペンクラブ 編 | ポプラ社 | さびしくてつらくて自分をちっぽけにしか感じられない…今がどんなに苦しくても、君の前に道はあり、どこまでも伸びている。困難な状況にあっても新たな一歩を踏み出す勇気が湧いてくる言葉を作家さんたちが紡ぎます。 | 大曲 神岡 |
| 77 | 秘密をもてないわたし | ペニー・ジョエルソン 著 河井 直子 訳 | KADOKAWA | 14歳のジェマは、重度の脳性まひで話せず、身体も動かせない。ところが殺人犯の告白を聞いてしまい、なんとか誰かに伝えようとする…。 | 大曲 神岡 太田 |
| 78 | ある晴れた夏の朝 | 小手鞠 るい 著 タムラフキコ イラスト | 偕成社 | 僕たちにとって「原爆」とはなんだったのか？アメリカの8人の高校生が、日本に対するアメリカの原子力爆弾投下の是非について、原爆肯定派と否定派に分かれて討論する。日系アメリカ人のメイは、否定派の1人として演壇に立つことになった。 | 大曲 協和 仙北 太田 |
| 79 | 放課後の文章教室 | 小手鞠 るい 著 植田 たてり 絵 | 偕成社 | 小説家・小手鞠るいが、若い人からの「文章について」「書くことについて」の質問に答え、、書くことの楽しさと喜び、コツを教える。 | 大曲 協和 仙北 |
| 80 | 少年少女のためのミステリー超入門 | 芦辺 拓 著 | 岩崎書店 | ミステリーはどれも面白そうで、でもあまりにも数が多い！と思いませんか。ミステリーの長い歴史に沿ってバラエティに富んだ8冊を時代順に紹介しています。 | 大曲 仙北 |
| 81 | ダッシュ！ | 村上 しいこ 著 | 講談社 | 実力は平凡、リーダータイプじゃない真歩は、陸上競技部の次期キャプテンに指名される。ところが、3年生になってもキャプテンらしくふるまえず、タイムも出せない。はたして真歩は、1年生から一緒に頑張ってきたメンバーと、最後のリレーに出ることができるのか。 | 大曲 神岡 協和 仙北 |

| | | | | | |
|----|----------|---|-------|--|----------------|
| 82 | 小やぎのかんむり | 市川 朔久子 著 | 講談社 | 中高一貫校に通う中学3年生の夏芽は、親との確執を抱え、逃げるように小さな山寺でのサマーキャンプに参加する。自分を責める夏芽だったが、思いがけず「きみは何にも悪くない。」「きみは宝だ。」と言ってもらい…。 | 大曲 中仙 協和 仙北 |
| 83 | 朔と新 | いとう みく 著 | 講談社 | 「ブラインドマラソンの伴走者になってもらいたいんだ」事故で視力を失った兄・朔は、事故が原因で走ることをやめた弟・新に告げる。遠慮がちな二人だったが、お互いに本音をぶつけ合い、1本のロープを握って踏み出してゆく…。 | 大曲 神岡 |
| 84 | 月のケーキ | ジョン・エイキン 著 三辺 律子 訳 さかたきよこ 装画 装幀:岡本歌織 (next door design) | 東京創元社 | 月のケーキの材料は、桃にブランディにクリーム。タツノオトシゴの粉と、それから…。ちょっと不気味で幻想的な短編集。 | 大曲 |